

自然体験イベント事故情報

事故名	電動丸ノコで右足太ももを切る	被災者	年齢 70歳台	性別 男性
事故状況	発生日時 平成27年1月12日（祝月）午前10時30分頃			
	発生場所 里山			
	事故状況（何をして、どのように、どうなった） フィールドにあった倒木材のカットを「電動丸ノコ」にておこなっていた。 既にカットされた材が作業員の足元に転がり来て、避けようとした時に石を踏み付け、後ろに尻もちをつくように倒れた。 その勢いで右手に持っていた電動丸ノコで作業員の右足太ももを約20センチ、深さ30～40ミリ切るケガとなった。			
事故処置	誰が、どのように処置 周りにいた作業員が、即座にタオルで縛り付け、救急車を呼び（約10分後着）病院に搬送、当日午後2時30分頃手術治療を行った。			
	ケガの部位・症状 完治4週間ぐらいとの医師判断			
	推定原因と再発防止策は 動力機による活動には最大限の神経と注意を図る。 動力機を利用する場合は、単独で活動しない。複数以上で活動する事。 里山活動は全て自己責任で活動する。			
総務部コメント	事故の直接的な原因は、足元の整理整頓がされていなかったこと。 一人作業で、周りから注意喚起が出来ていなかったことなどによる。 自己責任とは言え、管理責任は主催者にある。			

右足太もも切傷事故・現場ヒヤリング

日時：2月1日（日）10:00～11:00 報告者：金谷薫 理事

事故を起こした、電動丸ノコ



左側は作業方法の再現

左足で石を踏み、のけ反った時に右手の電動丸ノコが右太ももに落ちた。
電動丸ノコは、手を放しても数秒（3～5秒間）は動いていた。



左側は作業小屋。

事故は左手のベンチで倒木材切りの時に起こった。

今は、整備されてきれいになっている。切った材も中央奥手の囲いの中に積み重ねられている。